

世界初<sup>\*1</sup>録画番組をSDカードで持ち出せる「ワンセグ持ち出し」  
HDD搭載 ハイビジョンブルーレイディスクレコーダー「ブルーレイDIGA」4機種を発売  
世界最短<sup>\*1</sup>置き場所を選ばない奥行き239 mm<sup>\*9</sup>コンパクトデザイン

開発の背景

当社は、HDD搭載ハイビジョンブルーレイディスクレコーダー「ブルーレイDIGA（ディーガ）」の新シリーズとして、DMR-BW950、DMR-BW850、DMR-BW750、DMR-BR550の計4機種を2月1日に発売しました。

本製品は、長時間のフルハイビジョン録画が可能のほか、世界で初めて<sup>\*1</sup>、録画番組をSDカードに高速で書き出してピエラ・ワンセグ<sup>\*5</sup>や携帯電話<sup>\*6</sup>で楽しめる「ワンセグ持ち出し」、ならびに充実したネットワーク機能を実現しました。さらに、世界最短<sup>\*1</sup>の奥行き239 mm<sup>\*9</sup>のコンパクトデザインを実現、待機時消費電力0.1 Wを達成するなど、地球環境に配慮したエコ設計になっています。

当社は、本製品を通じて、ブルーレイならではの画質映像を楽しみつつ、外では録画番組をSDカードで持ち出してピエラ・ワンセグ<sup>\*5</sup>や携帯電話<sup>\*6</sup>で楽しむなど、場所を選ばずにどこでも録画番組を楽しめるライフスタイルを提案してまいります。

主な特長

1)「アドバンスドAVCエンコーダー」搭載でフルハイビジョン5.5倍長時間録画<sup>\*11</sup>が可能

新世代システムLSI「UniPhier<sup>®</sup>（ユニフィエ）」<sup>\*2</sup>を採用し、第2世代のMPEG-4 AVC/H.264エンコーダー「アドバンスドAVCエンコーダー」を搭載することで、50 GBのブルーレイディスクに約24時間<sup>\*3</sup>、4.7 GBのDVD<sup>\*4</sup>に約2時間10分<sup>\*3</sup>のフルハイビジョン録画が可能です。

2)さまざまな機器と連携して楽しめる充実のネットワーク機能

世界で初めて<sup>\*1</sup>、録画番組をSDカードに高速で書き出して、ピエラ・ワンセグ<sup>\*5</sup>や携帯電話<sup>\*6</sup>で楽しめる「ワンセグ持ち出し」や、「アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロードサービス」、「YouTube」<sup>\*7</sup>に対応する<sup>\*8</sup>など、充実したネットワーク機能を実現しました。また、ピエラのリモコン1つで快適簡単操作ができる「VIERA Link」にも対応しています。

3)使いやすさにこだわった簡単・便利機能がさらに充実

世界最短<sup>\*1</sup>の奥行き239 mm<sup>\*9</sup>を実現し、省スペースで設置できるコンパクトなデザインです。また、すべての基本操作をかんたんに行える「新スタートメニュー」、毎週予約で録画した連続ドラマなどを一気にまとめてダビングできる「シリーズ一発ダビング」に対応しています。

4)地球環境に配慮したエコ設計

待機時消費電力0.1 W（従来モデルより最大約7割削減<sup>\*10</sup>）を達成。

\*1：2009年1月6日現在。デジタルチューナー搭載ブルーレイディスクレコーダーとして。

\*2：「UniPhier」は、当社の登録商標です。

\*3：HLモード録画時。 \*4：DVD-RAM、DVD-R（CPRM）に対応。

\*5：対応機種SV-ME75V。 \*6：ワンセグ対応携帯電話（SD録画対応モデル）

\*7：YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の登録商標です。

\*8：DMR-BW950/850/750のみ。

\*9：突起部除く。

\*10：08年モデル（DMR-BW930/830/730/BR500）との比較において。

\*11：HLモード録画時。BSデジタルHD放送（24 Mbps）DRモード録画時との比較において。ワンセグ同時録画設定「切」時。



◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn090106-3/jn090106-3.html>

世界最高<sup>\*1</sup>総画素915万画素（305万×3）<sup>\*2</sup>、新3MOSセンサー搭載  
デジタルハイビジョンビデオカメラ 4モデル HDC-HS300/HS200/TM300/SD200 を発売  
世界初<sup>\*1</sup>、「追っかけフォーカス<sup>\*3</sup>」搭載により、被写体を自動で追尾

開発の背景

ハイビジョンビデオカメラの急速な市場拡大とともに、さまざまなタイプのビデオカメラが開発される中、当社では記録メディアにSDカードを採用し、小型軽量と高機能を実現したSDカードハイビジョンムービー、またSDカードに加えHDD搭載により長時間記録を可能にしたSD+HDDハイブリッド型ハイビジョンムービーを発売し、高い評価を得て参りました。

このたび当社では、新「3MOS（スリーモス）センサー」をハイビジョンムービー全4モデルに採用し、ハイビジョンムービーに求められる最大の要素である画質のさらなる向上を実現するとともに、「追っかけフォーカス<sup>\*3</sup>」「おまかせiA」機能を搭載、カンタン・キレイな撮影が可能になりました。さらには、「次世代光学式手ブレ補正」「5.1chサラウンドマイク」など充実の機能を搭載しております。また、記録メディアもこれまでのHDD、SDカードに加えて内蔵メモリーモデルをラインナップに加えることで、より幅広いユーザーに提案して参ります。

主な特長

1)世界最高<sup>\*1</sup>総画素915万画素（305万×3）<sup>\*2</sup>の新3MOS（スリーモス）センサー搭載で、高画質&色鮮やかな映像を実現

ハイビジョンムービーに求められるより高い画質性能を実現するため、従来<sup>\*4</sup>1/6インチだったセンサーを1/4.1インチに拡大しました。このセンサーを3枚利用した当社独自の3MOSシステムにより、総画素が従来の約5倍の915万画素（305万×3）、動画有効画素数が従来の約4倍の621万画素（207万×3）となり、さらに高精細で色彩豊かな映像を実現しました。また、

センサーの一新により、静止画画素数も世界最高<sup>\*1</sup>の1060万画素となり、動画撮影時の静止画も世界最高<sup>\*1</sup>の830万画素となりました。

2)使いやすさを追求！さらに進化したおまかせキレイ

動画記録時に撮りたい被写体をタッチパネルでタッチし指定することで、被写体を顔や色で認識し、自動で追尾してピントと明るさを自動で調整する「追っかけフォーカス<sup>\*3</sup>機能」を搭載しました。撮影時に、カメラが被写体の顔の有無、明るさ、コントラスト、距離の情報から5つのシーンを自動で認識し、光の露出やコントラストを自動的に制御し、場面に応じて最適な撮ることができる「おまかせiA」機能も搭載しています。

3)進化した次世代光学式手ブレ補正で手ブレをさらに軽減

従来の光学式手ブレ補正からさらなる補正精度向上を図り、補正レンズの動作エリアを従来の約3倍<sup>\*5</sup>にすることで手ブレレバ率が大幅に拡大しました。これにより、これまで抑えられなかったズーム時の大きな手ブレも効果的に低減しています。

\*1：2009年1月7日現在。民生用デジタルビデオカメラとして。

\*2：動画有効画素621万画素（207万×3）

\*3：背景や被写体が同系色の場合や、被写体が画面に対して小さすぎる場合、追尾できないことがあります。また、高速で動く被写体、撮影時の環境が暗い場合など、撮影時の状況により追尾しきれないことがあります。

\*4：当社デジタルハイビジョンカメラHDC-SD100、HDC-HS100比

\*5：当社デジタルハイビジョンカメラHDC-SD9、HDC-HS9比



◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn090107-2/jn090107-2.html>